

平成 30 年 12 月 10 日

各位

公益社団法人全国有料老人ホーム協会  
東京都連絡協議会

## 東京都連絡協議会 平成 30 年度勉強会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記の通り「東京都連絡協議会 平成 30 年度第 1 回勉強会」を開催致します。

今回の勉強会は、昨年度実施した「認知症のお客様が望む生活を実現する為」の継続研修となります。講師は引き続き、川崎幸クリニック院長の杉山先生をお迎えし実施します。

前回の研修アンケート結果でも“目からうろこの講座でした”、“認知症を新しい視点で理解する事が出来ました”など好評な意見と共に“時間が短かった”“また先生の話が聞きたい”など継続要望が多かった研修です。

新しいケアの確立や支援の工夫等、新しい発見や日々の介護の再確認につながる研修になると思います。

また、先生のお話の後、テーマを決めてグループ討議の時間を用意します。

同じ立場同士の話し合いだから得られるものがある、そういう場にしたいと思います。

前回参加された方も・今回が初めての方も・ひとりでも・グループでも、多くの現場職員のご参加をお待ちしております。

敬具

### 記

1. 日 時 平成 31 年 1 月 28 日 (月)  
セミナー 13:00 ~ 17:00 (受付 12:30 より)
2. 場 所 株式会社 長谷工コーポレーション 本社体育館  
東京都港区芝 2-32-1  
アクセス：①都営浅草線・三田線「三田駅」徒歩 4 分  
②JR「田町駅」徒歩 10 分
3. 内 容 <<認知症の理解と介護>>  
～認知症が起因する様々な問題に対しての具体策～

【講師】 川崎幸クリニック院長 杉山 孝博氏 (すぎやま たかひろ)

—講師略歴—

川崎幸 (さいわい) クリニック院長。1947年愛知県生まれ。東京大学医学部付属病院で内科研修後、地域の第一線病院・家族とともにつくる地域医療に取り組もうと考えて、1975年川崎幸病院に内科医として勤務。以来、内科の診療と、在宅医療に取り組んできた。1987年より川崎幸病院副院長に就任。1998年9月川崎幸病院の外来部門を独立させて川崎幸クリニックが設立され院長に就任、現在に至る。訪問対象の患者は現在約140名。

1981年から、公益社団法人認知症の人と家族の会 (旧呆け老人をかかえる家族の会) の活動に参加。全国本部の副代表理事、神奈川県支部代表。公益社団法人日本認知症グループホーム協会顧問。公益社団法人さわやか福祉財団 (堀田力理事長) 評議員。

著書は、「認知症・アルツハイマー病 早期発見と介護のポイント」(PHP研究所)、「介護職・家族のためのターミナルケア入門」(雲母書房)、「杉山孝博 Dr の『認知症の理解と援助』」(クリエイツかもがわ)、杉山孝博監修「家族が認知症になったとき本当に役立つ本」(洋泉社)、杉山孝博監修「よくわかる認知症ケア 介護が楽になる知恵と工夫」(主婦の友社)、杉山孝博監修「こころライブラリー イラスト版 認知症の人のつらい気持ちがわかる本」(講談社)、杉山孝博編「認知症・アルツハイマー病 介護・ケアに役立つ実例集」(主婦の友社)、「痴呆性老人の地域ケア」(医学書院、編著)など多数。

【講義内容】

第一部 杉山先生講演会

第二部 グループ討議

第三部 懇親会 (希望者のみ参加) 懇親会の終了予定は20時

※懇親会費用 3000円

当日、受付にて料金を徴収させていただきます。おつりの必要が無いようご留意下さい

誠に恐縮ではございますが、お申し込み後のキャンセルにつきましても、  
所定の参加費を頂戴いたしますので、予めご了承下さい。

4. 対象 一般職員から主任・リーダー職クラスにお勧めします  
都連協会費非加盟ホーム
5. 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、事務局までFAXにてご送付ください。  
申込み締切日：平成31年1月11日(金)